若松第一、第二自治会・若松地区防災防犯委員会主催

避難訓練・防災訓練のお知らせ

先にご案内しました、避難訓練・防災訓練を以下の日程で開催致します。

日 時:10月28日 土曜日(小雨決行)

場 所: 若松一号公園

設置テント内にて参加確認のため受付をお願い致します。

午前の部:安否確認訓練、避難訓練

午後の部:防災訓練(通報訓練、初期消火訓練、消防団実演、救護・搬送訓練)、講話



安否確認訓練《9:30~10:00)

午前8時に巨大地震が発生したことを想定し、訓練を行います。先ずは身の安全を確保し、余震に備えてください。次に家族の安否を確認するとともに、ガス器具を使用していた場合には器具の栓を閉めましょう。 (ガスは地震を感知すると自動的に供給を遮断します。火が消えていても器具栓を閉めないと危険です)

8時45分から訓練開始の合図として、拍子木を鳴らして役員が若松地区内を回ります。

このチラシと一緒に配布したオレンジの手拭いを無事である証として、玄関先やポスト付近など道路側 から見やすい箇所に10時まで掲示してください。 地区役員/班長が担当区域を確認のため回ります。

避難訓練(10:30~11:30)

屋内・建物の被害状況を確認し、被害があれば行動マニュアルに記入してください。 被害状況により避難が必要な方や不安な方は、安否確認に使用した オレンジの手拭いを首や手などに巻いて避難します。その際は行動マニュアル・ 非常持ち出し品を携行し、ガスの元栓を閉めて、電気のブレーカーを切ってください。

避難所は、第一自治会がアビスタ、第二自治会が我孫子高校です。 避難所で受付を済ませ、お気付きの 点などありましたら、今後の訓練の参考にしますので本部(若松1号公園)にお立ち寄りください。

《訓練です。建屋の損壊などがなくても、上記行動を実施し、できるだけ会場への参加をお願い致します。》

○午後の部(裏面をご覧ください)



我孫子高校などの学生さんにソーラークッカー * のお手伝いをいただきます。

昨年に続き、ソーラークッカーのデモンストレーションを行います。本年は、10月21日に、川村学園女子大学文化祭で「ソーラークッカー大会」が《エコライフと防災》というテーマで開催予定です。

訓練当日はその模様を紹介すると共に、ソーラークッカー を活用した災害時の食のレシピなどを合せて紹介します。 *太陽の熱だけで、お湯を沸かしたり





調理ができます。



○午後の部

会 場:若松一号公園

受 付:12時30分~

※参加者は全員受付で記帳してください。

記帳頂くことで、当日万一の時に傷害保険が適用されます。

※地区役員/班長はもとより地区住民の方は、積極的に参加をお願いします。



当日は消防車が来ます。

通報訓練《13:00~13:45)

119番に電話し、火災や怪我などの被害状況を通報する訓練です。

訓練当日は代表者が公衆電話を使用して通報します。

慌てずに消防職員の質問に答えることでどなたでも出来ますが、

電話をする前に住所や目印、被害状況を確認しておくことが大事です。

初期消火訓練(13:45~14:15)

災害時には消防車がすぐ来るとは限りません。 若松地区が大火にならないように するためにも、初期消火は必要です。 消火器の取扱い方法や消火の仕方などを 習得しましょう。



消防団実演《14:15~14:45》

第2分団による放水するまでの模範演技です(放水は行いません)。 消防団は日常の仕事の合間に日々訓練を重ね、火災現場に駆けつけ 消防士のお手伝いをしています。



AEDの使用方法や怪我の応急処置は、日常生活でも役に立ちます。

訓練に参加し、習得しましょう。

災害時の搬送では車椅子が無い場合があります。自治会には準備がありません。

お年寄り、障害者や怪我人を避難所まで安全に移送するため、

車椅子以外の搬送方法も習得しましょう。



講話(15:45~16:15)

我孫子市市民安全課・我孫子警察署に、防災・防犯に関する内容の講話をお願いしています。

会場では『防災機器、ソーラークッカー、身近な物で作る防災グッズ』を 展示しています。訓練の合間などにぜひご覧ください。



若松地区の道路はゾーン 30 エリアに指定されています

エリア内では車両の最高速度が時速 30Km に制限されています。歩行者の安全を優先して、スピードを控えめにして安全に走行しましょう。



